

被害者に優しいふくしまの風運動



支援の輪を 広げるつどい2022

私たちは誰でも犯罪の被害に遭う可能性があります。
犯罪被害者支援を身近な問題として考えてみませんか？

2022年11月26日(土)

開場 12:25 開演 13:00

会場 とうほう・みんなの文化センター小ホール
福島市春日町5-54

基調講演

性暴力被害について知る・考える
～性暴力の被害者も加害者も生まないために～

目白大学心理学部
心理カウンセリング学科

准教授 斎藤 梓氏

パネルディスカッション

すべての被害者に支援の手を届けるために

コーディネーター 福島大学名誉教授

生島 浩氏

コメンテーター 目白大学心理学部心理カウンセリング学科准教授

齋藤 梓氏

パネリスト 福島県被害者等支援連絡協議会会长

野口まゆみ氏

福島県弁護士会弁護士

穂積 幸子氏

福島県生活環境部男女共生課長

中村 英康氏

福島県警察本部警務部県民サービス課長

小林 健一氏

事前申込制・入場無料

※参加には、事前申込が必要です。
つどいの概要と申込案内はこちら

申込受付期間 10月17日(月)～11月18日(金)

※定員(200名)に達し次第受付を終了させていただきます。



各種問合せ

福島県警察本部県民サービス課 024-522-2151

メールアドレス tsudo@police.pref.fukushima.jp

福島県警ホームページ

<https://www.police.pref.fukushima.jp>

主催：公益社団法人ふくしま被害者支援センター／福島県／福島県警察

後援：福島県教育委員会／福島県被害者等支援連絡協議会

つどいの内容を県警YouTubeチャンネルで公開いたします。配信期間 令和4年12月7日～令和5年1月31日

基調講演

性暴力被害について知る・考える ～性暴力の被害者も加害者も生まないために～

目白大学心理学部心理カウンセリング学科

准教授 齋藤

あずさ 梓氏



プロフィール

博士(心理学)、臨床心理士、公認心理師

専門は臨床心理学・被害者心理学。

上智大学大学院文学研究科心理学専攻前期課程修了後、臨床心理士としてスクールカウンセリング、HIVカウンセリング、精神科クリニック臨床などに携わる傍ら、東京医科歯科大学難治疾患研究所にてPTSDへの持続エクスポージャー療法の治療効果研究に従事されていました。2008年より(公社)被害者支援都民センターにて被害者や遺族の精神的ケアにあたられ、主に、殺人や性暴力被害といった出来事によるトラウマやPTSD、心的外傷性の悲嘆などの問題について、心理支援や研究、教育をされています。

パネルディスカッション

「すべての被害者に支援の手を届けるために」

性犯罪・性暴力被害が「どうすれば相談につながるのか」「性別・年齢等別の被害の特徴・その支援」を討議テーマとしてディスカッションし、被害の潜在化防止と適切な支援について議論を深めます。

コーディネーター



福島大学名誉教授
生島 浩氏

コメンテーター



目白大学心理学部
心理カウンセリング学科
准教授 齋藤 梓氏

パネリスト



福島県被害者等
支援連絡協議会会長
医師 野口まゆみ氏



福島県弁護士会
弁護士 穂積 幸子氏

福島県生活環境部
男女共生課長
中村 英康氏

福島県警察本部警務部
県民サービス課長
小林 健一氏

【被害者に優しいふくしまの風運動】

新聞やテレビで毎日のように報道されている事件や事故。決して他人事ではなく、私たち誰もが被害者となり得ます。一人ひとりが身近な問題として犯罪被害について考え、地域社会全体で犯罪被害の方々を支えていくことが大切です。

そのために、犯罪被害に遭われた方の苦しみや悲しみ、地域における犯罪被害者支援の必要性や重要性を理解し、1日でも早く平穏な生活を取り戻していくを目的とする、犯罪被害者に優しい風、すなわち被害者支援の気運を県内くまなく吹かせ、犯罪や事故のない安全で安心なふくしまを築こうとする本県独自の運動を推進しています。

【犯罪被害者週間】

毎年11月25日から12月1日までの1週間は「犯罪被害者週間」です。

犯罪被害に遭われた方々のための施策をさらに推進するため策定された「犯罪被害者等基本計画」において、この期間に集中的に啓発事業を実施することで犯罪被害に遭われた方の現状や犯罪被害者支援の重要性等を皆さんに知っていただき、理解を深めていただくことを目的に定められました。犯罪被害に遭われた方は、どんなことを感じているのでしょうか。もし、身近に犯罪被害に遭われた方がいらしたらどう接したらいいのか、自分自身で何ができるのか、一緒に考えてみませんか。